

令和8年度 郷土づくりシンポジウム

ー「今後の地方におけるインフラメンテナンスを考える」ー

主 催 : (一社)鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学

後 援 : 国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、(一社)中国地質調査業協会鳥取県地質調査業協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中国支部
鳥取県部会、鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会

- ◆ 主 旨 : 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受けて「信頼されるインフラのためのマネジメントの戦略的転換」が提言され、地方のインフラマネジメントの改革が求められている。
このような中で、鳥取大学の「とっとり道守」制度、国・県におけるインフラメンテナンスの新たな取組み、地方の先進的な取組みを学び、自らが関わる業務等の位置付けや役割を知り、インフラ整備・管理に関わるものとしての責任と自覚を認識する。



- ◆ 日 時 : 令和8年10月20日(火) 13:00~16:30 (受付 12:30~)
- ◆ 場 所 : エースバック未来中心 小ホール 倉吉市駄経寺町 212-5 TEL 0858-23-5390
- ◆ 参加費 : 無料 (定員 200 名)

《 プ ロ グ ラ ム 》

開 会 挨 拶	(一社)鳥取県測量設計業協会	会長 大西 幸人	13:00~13:15
来 賓 挨 拶	国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所 鳥取県県土整備部	所長 桐谷 文昭 氏 部長 吉野 睦 氏	

【第1部】 「建設コンサルタントの役割と魅力」 13:15~13:40
高校、大学での出前講座 (一社)鳥取県測量設計業協会

「長崎市 道守制度を活用したインフラメンテナンスと
都心まちづくり」現地研修報告 13:40~14:00
(一社)鳥取県測量設計業協会 信岡 宜暁

— 休 憩 — 14:00~14:15

【第2部】 「今後の地方におけるインフラメンテナンスを考える」 14:15~16:25

「鳥取県におけるインフラマネジメントと体制構築」
鳥取県県土整備部 部長 吉野 睦 氏

「国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組み」
国土交通省中国地方整備局道路部 道路情報管理官 高橋 渉 氏

「鳥取大学における地方創生ラボ(仮称)の構想と取組み
～インフラメンテナンスにおける新技術導入と人材育成～」
鳥取大学大学院 工学研究科 教授 黒田 保

閉 会 挨 拶 鳥取大学地域安全工学センター センター長 太田 隆夫 16:25~16:30

※ このシンポジウムは、「鳥取県建設業魅力発信事業」です。設計、測量CPDの対象プログラムです。

(一社)鳥取県測量設計業協会事務局 〒680-0031 鳥取市本町3-201 TEL 0857-26-9832 FAX 0857-26-9838